

市政記者クラブ各位



(株)大阪港トランスポートシステム  
鉄道事業部(担当:美濃出、森川)  
TEL:06-6569-7182

## 北港テクノポート線(仮称)夢洲駅の基本デザインを決定

北港テクノポート線(コスモスクエア~夢洲)のインフラ外部の整備を担う(株)大阪港トランスポートシステムは、昨年10月に「夢洲駅デザイン委員会(下記参照)」を設置し、国際物流拠点及び2025大阪・関西万博や大阪IRをはじめとする国際観光拠点の玄関口となる(仮称)夢洲駅内部の基本デザインを検討してまいりました。

これまで3回の委員会を開催し、このたび、(仮称)夢洲駅の基本デザインを決定しましたので、お知らせします。

今後、本デザインを(仮称)夢洲駅内部の建築実施設計に反映するとともに、着工に必要な手続きを進めてまいります。

### 1. 夢洲駅の基本デザイン(概要)

別紙のとおり(本編は、当社HPを参照 <http://www.opts.co.jp/>)

### 2. 夢洲駅デザイン委員会(令和3年10月1日設置 令和4年3月終了)

目的:夢洲駅について、内外からの多くの来訪者を迎える玄関口としてふさわしい駅デザインを検討し、そのコンセプト及び主要デザインを決定することを目的とする。

委員長:大阪府立大学 研究推進機構特別教授	橋爪 紳也
委員:京都市立芸術大学 教授	藤本 英子
株式会社藤本壮介建築設計事務所 代表取締役	藤本 壮介
大阪都市計画局長	角田 悟史
大阪府・大阪市IR推進局 理事	辰巳 康夫
大阪港湾局長	田中 利光
大阪市高速電気軌道株式会社 代表取締役社長	河井 英明
株式会社大阪港トランスポートシステム 代表取締役副社長	美濃出 宏人
主催者 株式会社大阪港トランスポートシステム (事務局:大阪市高速電気軌道株式会社)	

開催経過	令和3年11月12日	第1回委員会	大阪市高速電気軌道(株)会議室
	令和4年2月2日	第2回委員会	大阪市高速電気軌道(株)会議室
	令和4年3月24日	第3回委員会	大阪市高速電気軌道(株)会議室

# (仮称) 夢洲駅の基本デザイン 概要

## 1. 夢洲駅のデザインコンセプト

安全の確保を前提に

01. 動きで魅せるいのちの多様性
02. 日本の技術と文化を紡ぐ未来
03. 新しい移動のカタチ 挑戦する夢洲

## 移 世界劇場

いきる  
"動く = 移動" の魅力を発信する駅

## 2. コンセプト実現のための空間演出の手法

1

### 折り紙天井

世界に誇る日本の  
運行ダイヤ図を日本の伝統的な  
"折り紙" で表現

2

### 鏡面・ゆらぎ

多様な人々の動きを映し、  
体感することで  
多様性の美しさを伝える

3

### 灯り

門型にライン照明を配置し、  
夢洲の玄関口として  
ワクワク感を演出

4

### 素材を活かす

100年続く駅をめざし、耐久性や  
メンテナンス、リサイクル性に  
優れた素材を採用する

5

### 運営・演出

万博前、万博開催中、万博後の  
3つのフェーズに  
柔軟に対応

## 3. 具体的な空間デザイン

### ホーム階

- 両端の軌道部は黒く塗装、中央部の折り紙天井は明るく照らし、ホームを浮かび上がらせるデザイン
- ホーム中央の門型に照明を配置することで、光のゲートをくぐりエスカレータ・階段へと進む移動体験を演出
- 折り紙天井は、メンテナンスが容易でリサイクルが可能なアルミを使用

### コンコース階

- 全長 160m のコンコースを、2種類の形状の折り紙天井を組み合わせて構成
- 片側に 60m×3mの大型サイネージを設置し、夢洲の3つのフェーズに対応したコンテンツを展開
- 床は滑りにくい磁器質タイルを用い、天井に映り込む中央部を白く、壁に向かい濃い色となるグラデーションを表現

### 改札前広場

- 折り紙天井を半円状につなぎ、改札前広場の広がり表現
- 改札上部には状況に応じたサインを表示し、遠くからも視認できる可変サインを組み込んだゲートを設置

### フェーズごとの演出

- サイネージを中心に活用 ※今後、詳細設計段階で引き続き検討
- 万博前  
万博関連コンテンツ、カウントダウン映像で演出
- ▼
- 万博開催中  
円滑にお客様を誘導しながら、万博会場でのイベントやパビリオンと連携した映像演出
- ▼
- 万博後  
夢洲のまちづくりと連携したサイネージ演出や街のギャラリーとして活用



ホーム階



コンコース階



改札前広場  
万博開催時のイメージ